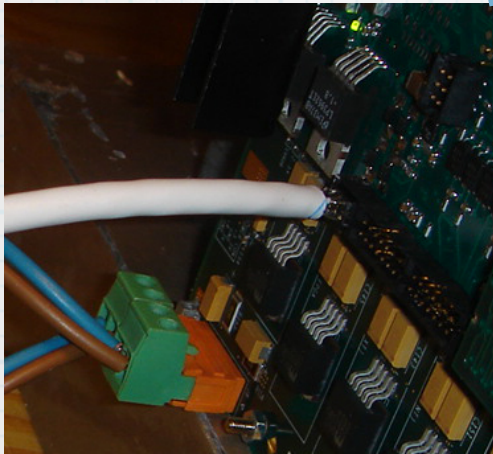
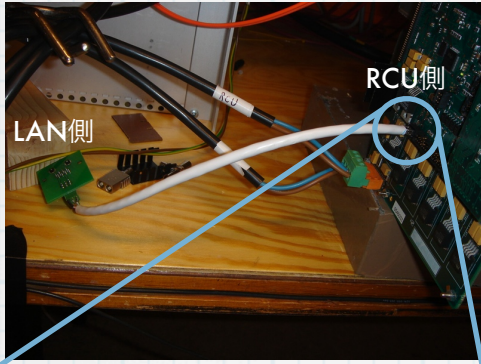


実際の様子

Connector(LAN⇔pin?)

RCUボードに接続できるように(おそらく)汎用コネクタに変換しています。
LANケーブルはControl PCと呼ばれるパソコンにつながれます。

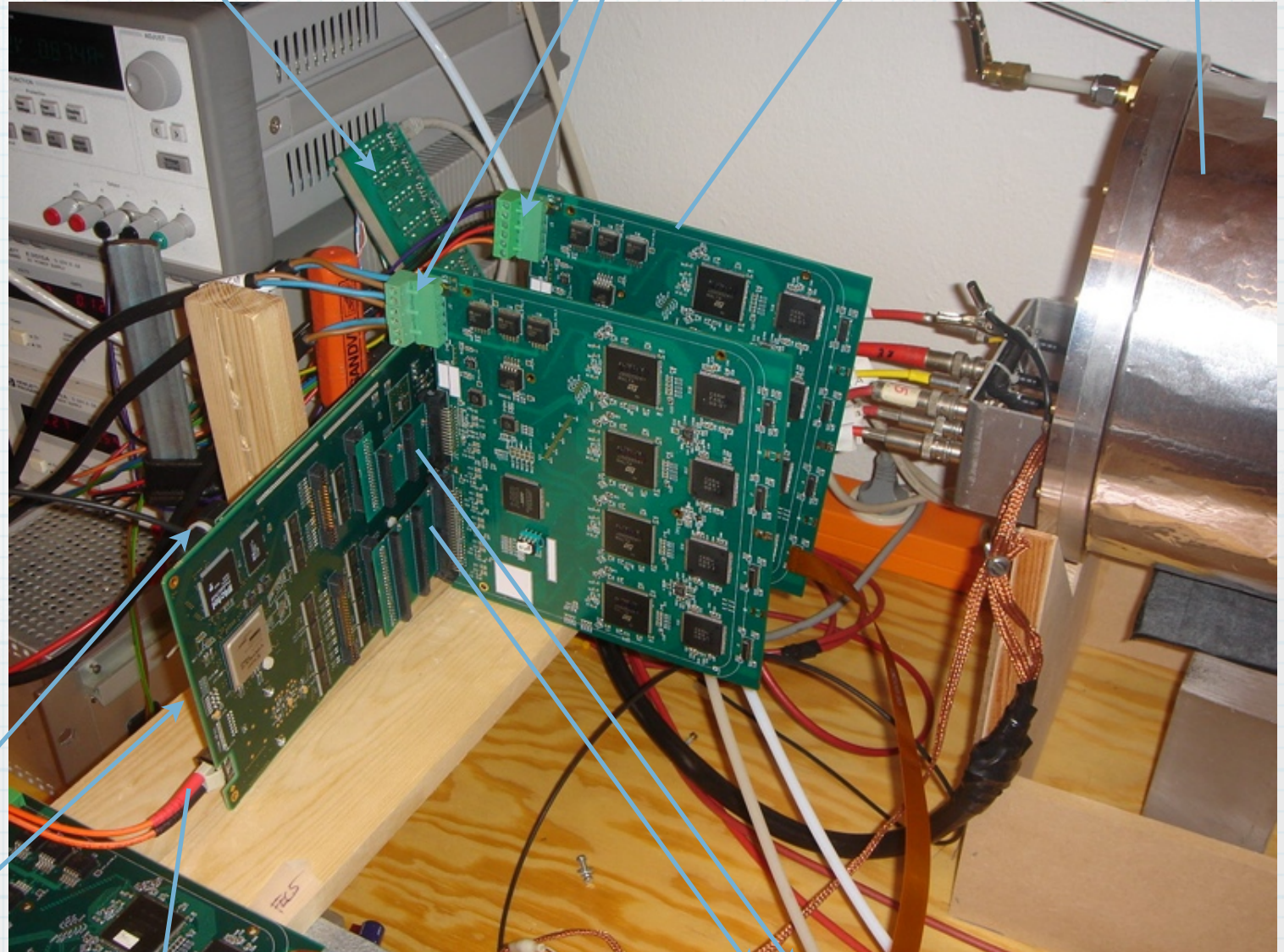
↓同じ機能をする新しいケーブル



Power Supply Input

FEC

TPC



Trigger Input

RCU

DDL (Optical Fiber)

Back Plane

各パートの関係図

DAQ-PC

データテイキング中は、データポーリングで忙しいので、コントロールとは分けた方が良いでしょう。

ILC SERVER . . . インターフェース

Readout System . . . ハードウェアの接続状況に応じてconfig
ファイルを設定する必要がある。

LAN

PCI-X

DDL

RCU

SIU

DCS
(Linux)

Back Plane

FECs

Trigger Input

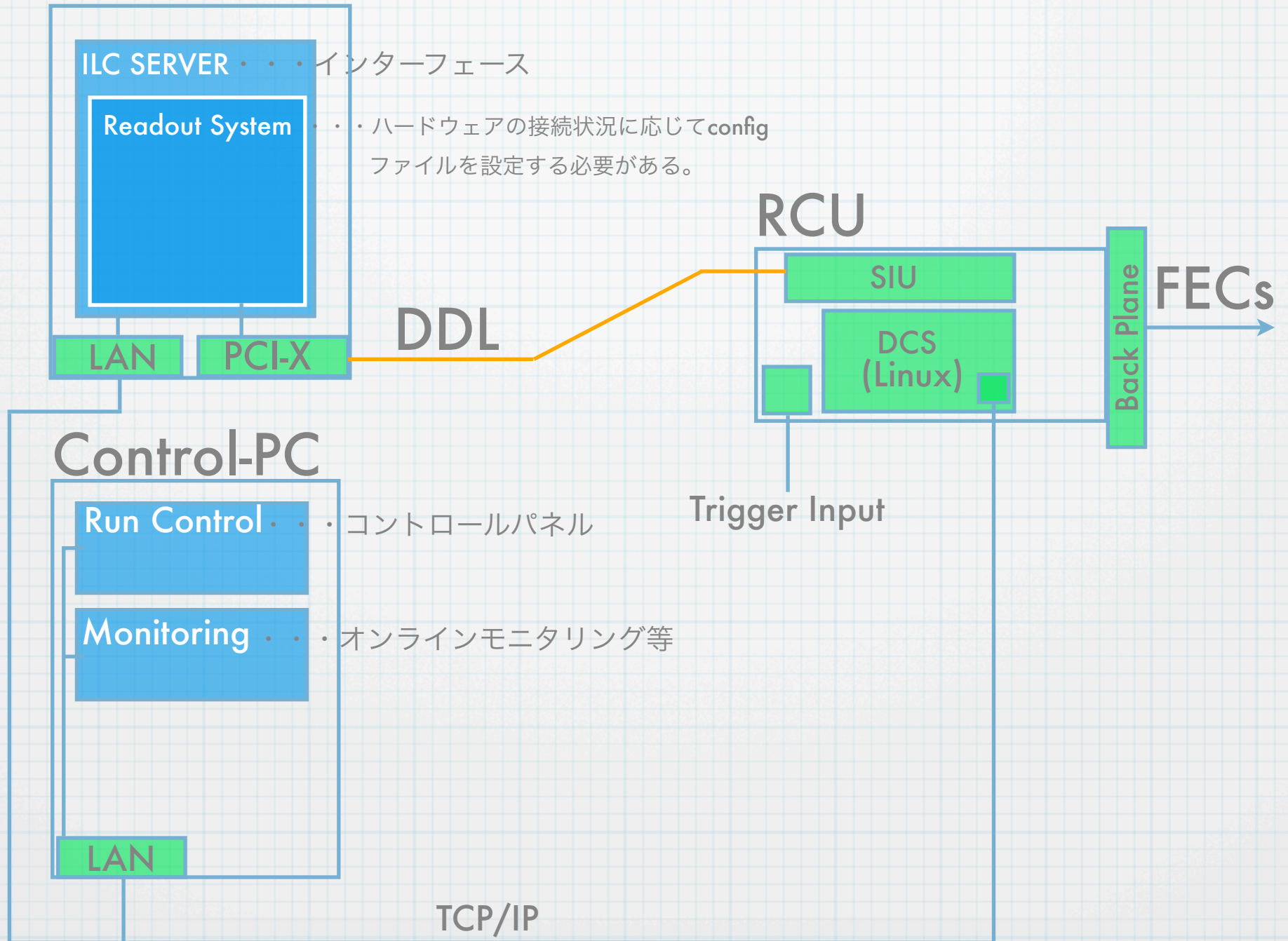
Control-PC

Run Control . . . コントロールパネル

Monitoring . . . オンラインモニタリング等

LAN

TCP/IP



PC with PCI-X

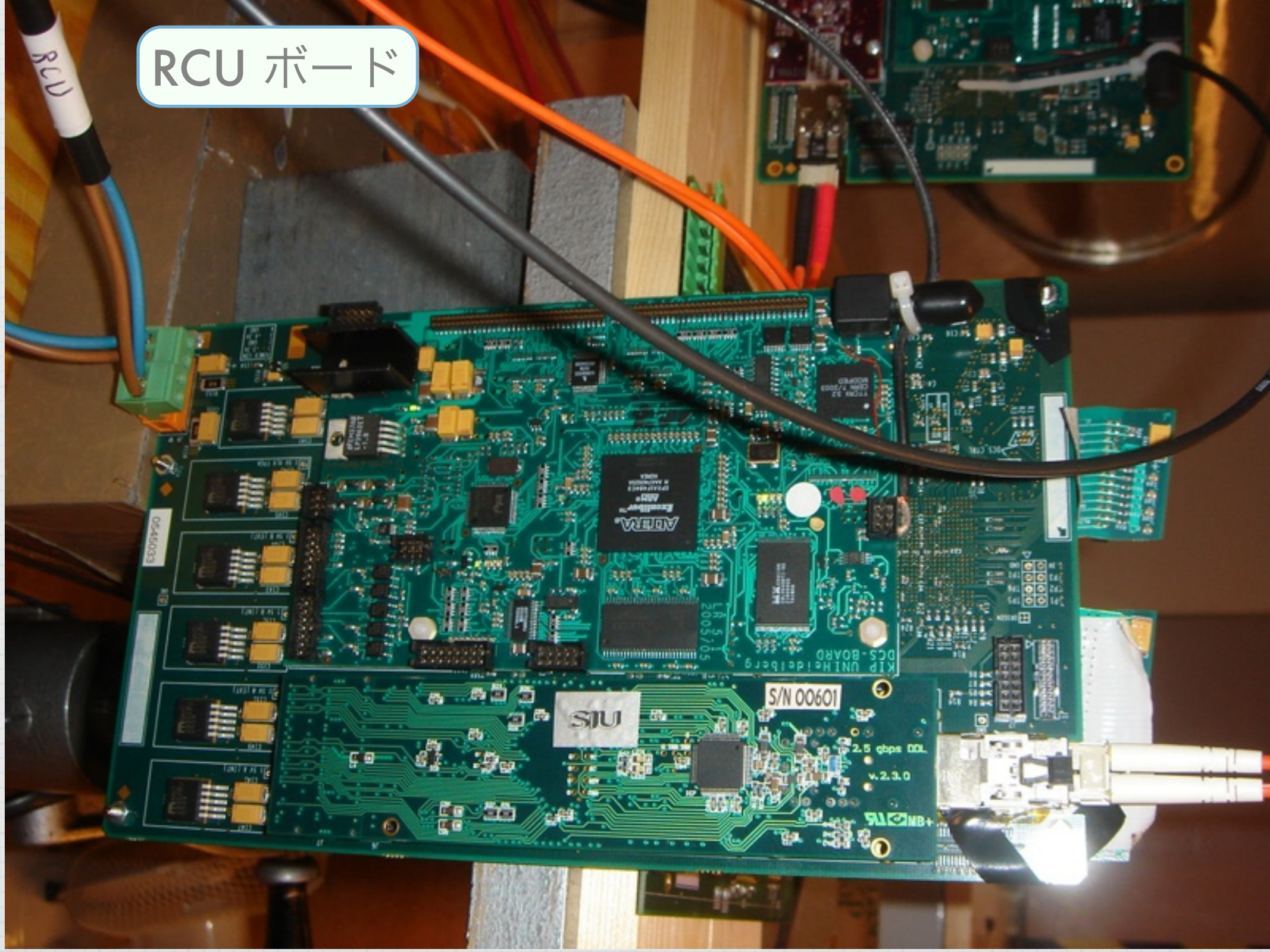


自分で組み立てるそうです。

現在実験室で使っているPC with PCI-X



RCU ボード



電源(FEC,RCU)



FECへの電源供給コネクタ
($\pm 2.5V, \pm 3.3V, \pm 3.8$)



必要なもののリスト (ver. 0)

必要なもの	コメント	チェック
PC with PCI-X	データ回収、データ保存	
適当なLinux-PC	ログイン、モニタリング等をおこなう。 (ROOTも使う)	
RCUボード	DCS ボードは付いている?	
DDLケーブル		<input type="checkbox"/>
Back Plane	後で送ってくれるそうです	<input type="checkbox"/>
FEC	とりあえず僕が2枚だけもって帰ります	<input type="checkbox"/>
LAN-RCUコネクタ		
Power Supply for FEC	+コネクタ (必要電圧: $\pm 2.5V$, $\pm 3.3V$, $\pm 3.8V$)	
Power Supply for RCU	+コネクタ (必要電圧: $\pm 3.3V$, $\pm 4.3V$)	